



「人生を後悔しない  
ために 38歳までに  
決めておきたいこと」

小倉 広 著  
日本実業社出版  
1470円

素敵な40代を送るために  
やっておくべきことは？

まだいろんなことに挑戦できる！なんて思ってたけど、気付いたらこの年に……。そう思ったときにはもう遅い。本書は男性が憧れるカッコいいアラフォーを迎えるための、仕事やお金、家庭、友人関係にまつわる指南書。「業種ではなく、生き方で最適な道を選ぶ」「自分の評価は自分でする」など名言も綴られている。今後の人生設計について悩む前に、まずはコレを手取るべし。



「桑田佳祐 言の葉大全集  
やっぱり、ただの歌詩  
じゃねえか、こんなもん」  
桑田佳祐 著  
新潮社  
1680円

25年の過去を綴った  
桑田佳祐のエッセイ集

桑田佳祐が13年ぶりとなる単行本をリリース。ソロ活動を始めて25年、歌手人生を振り返った60ページのエッセイには知られざるエピソードが満載だ。自身がセレクトした懐かしのソロ作全88曲の歌詞、記憶に新しい突然の闘病生活、震災からの復興を願う想いなどについて赤裸々に語っている。男としての生き方を考えさせられる内容はファンならずとも読んでおきたい。



「屍者の帝国」  
伊藤計劃、円城 塔 著  
河出書房新社  
1890円

日本SF大賞作家×  
芥川賞作家のコラボ小説

34歳で逝去した日本SF大賞作家・伊藤計劃が残した未完の遺作を、芥川賞作家・円城塔が遺志を受け継ぎ完成させた。舞台は19世紀、フランケンシュタイン博士が開発した死者を蘇らせる技術が世界中に拡散。“動く死体”が普及した世界で、シャーロック・ホームズの朋友となるワトソンが、英国政府機関のある密命を受け……。人間の存在意義を説く大冒険が始まる！